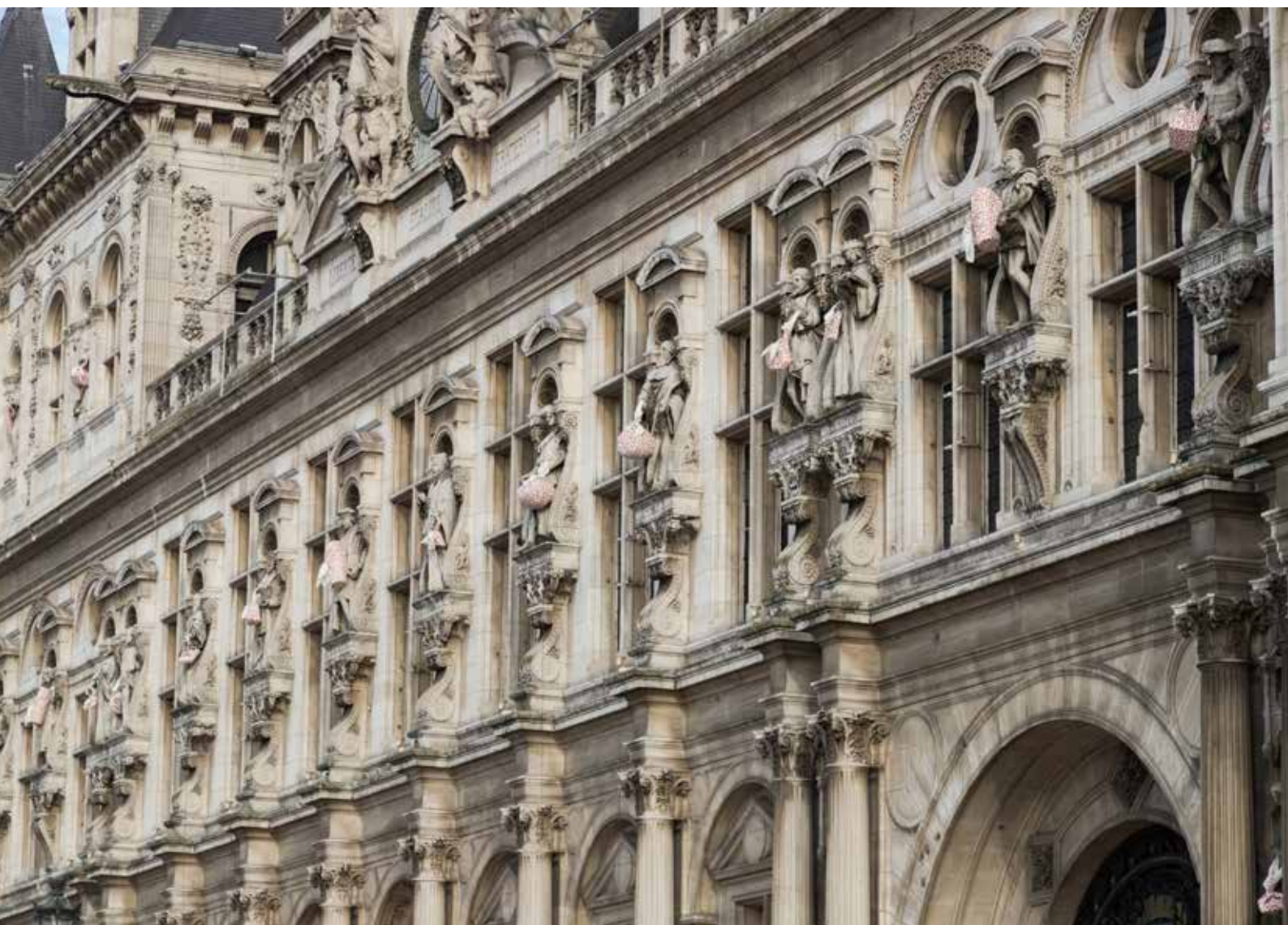


石像インスタレーション

ふるしきパヴィリオンをパリ市民に贈るだけでなく、長年パリ市庁舎を支え続ける石像にも小さなふるしきを贈りました。

パリの歴史を象徴している彼らですが、パリ市民の日常のなかでは忘れられているかもしれません。43体の石像達にもふるしきの贈りものを届け、歴史と伝統を未来につなぎました。



「ふるしき」を持った石像の一人一人は、パリの歴史を作った偉人達。

全ての写真：© Atelier Tsuyoshi Tane Architects



ジャン＝シルヴァン・バイイ
(1736-1793)

フランスの数学者、天文学者、作家、政治家。政界で活躍し、初めてのフランス全国三部会第三身分パリ市議員、国会議長、パリ市長も務めた。



アレクサンドル＝オーギュスト・ルドリュ＝ロラン (1807-1874)

フランスの弁護士、政治家。急進共和派として、議会最左翼に位置し、普通選挙の実現を目指した。新聞「ラ・レフォルム」(改革)を創刊し、1848年第二共和政で内務大臣となった。



ジャン＝ル・ロン・ダランペール
(1717-1783)

フランスの数学者、物理学者、天文学者、啓蒙思想家。ディドロとともに『百科全書』または『学問・芸術・工芸の合理的辞典』の編集を担った中心の人物。



ポール＝ルイ・クーリエ
(1772-1825)

フランスの政治風刺作家。その文章で、王政復古への反対を示し、自由主義かつ反教権主義の論争家であり続けたことで知られる。ギリシャ学者で多くのギリシャ語文献も翻訳した。



アルマン・ジャン・デュ・プレシー、リシュリュー枢機卿 (1585-1642)

カトリック教会聖職者、政治家。ルイ13世の首席國務卿を務める。経済の発展と植民地化をめざした改革を進めた。また、プロテスタントを抑圧した。



ウスタッシュ・ル・シュワール
(1616-1655)

フランスのバロック様式画家、素描家。ラファエルの影響を強く受け、フランス古典主義を確立させた画家とされている。王立絵画・彫刻アカデミー会員。



ジャン＝バティスト・ポ克蘭、通称モリエール (1622-1673)

フランス人俳優、劇作家。役者、劇団長、作家、舞台監督といったすべての役割で卓越した才能を見せた演劇人。『オウ気取り』、『女房学校』、『ドン・ジュアン』といった作品は反感を得ることもあったが、大成功を収めた。



アンヌ・ロベール・ジャック・テルゴー
(1727-1781)

フランスの政治家、経済学者。文学者サロンの哲学者と親しみ、『百科全書』にも寄稿した。ルイ16世統治下で、海軍大臣、続いて財務総監に任命された。



アントワーヌ・ローラン・ド・ラヴォアジエ (1743-1794)
フランス人化学者、哲学者、経済学者。「近代化学の父」と称される。その功績の一つに、空気に触れた金属が酸化を引き起こすことを明らかにし、質量保存の法則を示した。



フランソワ=マリー・アルエ、通称ヴォルテール (1694-1778)
フランスの文学者、思想家、啓蒙主義を代表する哲学者。フランス革命の先駆者とされ、宗教の狂信に論文で対立し、デカルト派を批判、知識と寛容のために活動した。



ジャン・グージュン (1510頃-1566頃)
16世紀フランスの彫刻家、建築家。フランスのルネサンス推進者の主要な一人で、ルーヴル美術館の《カリアティードの間》をはじめとした作品は、古代美術とイタリアのマニエリスムから着想を得ている。



ギョーム・ビュデ (1467-1540)
フランスの作家、人間主義者。フランソワ1世の統治下で、フォンテーヌブローの王立図書館長に任命され、今日のコレージュ・ド・フランスの母体である「王立教授団」の設立に尽力した。



ピエール・ド・モントルイユ (1200頃-1267)
フランス人建築家。ゴシック建築の巨匠の一人であり、サン=ジェルマン=デ=プレとサン=ドニの修道院の建設に参加。1265年にはパリ・ノートルダム大聖堂の建設を監督した。



アシル1世・ド・ハルレ (1536-1616)
フランス人司法官。パリ議会の初代議長を務めた。宗教戦争中のヘンリー4世に対する忠誠心と第16区総代会会との対立で知られる。



ジャン・ピュラン (1515頃~1578)
フランスルネサンスの主要建築家。理論家与实践家のピュランの最も素晴らしい代表作に、エクアン城の北翼と南翼の柱廊、サン・タクス・ドックアン教会、シャンティイーの小さな城がある。



シャルル・デュムラン (1500-1566)
フランスの法学者。慣習法の研究で16世紀の最も偉大なフランスの法学者の一人となる。ローマ法と教会法に関する数々の文献の著者であり、教会の権力に関する問題を扱う本も出版した。



アンリ2世・エティエンヌ (1528-1598)
フランスの人間主義者、印刷業者。ヘレニズムに親しみ、最初の『ギリシア語文獻シソーラス』を出版。古代ギリシャ語を初めてまとめたこの辞書は、以降のギリシャ語辞書の基礎となった。



ピエール・ド・ヴィオール (1500頃-1554)
平貴族、アティス=シュル=オルジュとアンドレルの領主。パリの商人会頭として、1533年7月15日、市役所の礎石を置いた人物。当時、君主だったフランソワ1世が不在にしたこの式典を主宰。建設は建築家ドメニコ・コルトーナ、通称ボキャドールの設計に従って決定された。



フランソワ・ミロン (1560-1609)
パリ議会の顧問、主任審理官、イル=ド=フランス地域圏長官、大評議会議長、王太子最高補佐官、国務長官、シャトレ裁判所の司法官、そして最後の経歴はパリ市外商人会頭だった。



ミシェル・ド・ラリエ (-1450)
オーベルジャンヴィル、シャペル、ヴィヴィエ、オーベルヴィリエの領主。商工会議所の顧問、パリの商人会頭を務める。パリからの英国人追放に関与した。



マチュー・モレ
(1584-1656)

フランスの政治家。パリ議会の初代議長として、国会議事堂の終焉を求め交渉した。1651年にフランスの法務大臣に任命される。フランス歴史協会のために出版された『回顧録』を残した。



ピエール・ド・レストワール
(1546-1611)

フランスのコラムニスト、回想録作者、収集家。ヘンリー3世とアンリ4世治世中の年代記をまとめた『回想録紙』を書いた。



エティエンヌ・ボワロー
(1200または1210-1270)

フランス王室行政官。1261年に、ルイ9世にパリの商人会頭に任命される。パリの職人の規則について『職業規則』にまとめた。



ドメニコ・ベルナベイ・ダ・コルトーナ
通称ボキヤドール (1465頃-1549)

イタリアの建築家、エンジニア。1497年にはフランスに移り、シャルル8世に仕えた。シャンボール城の建設に参加、パリ市庁舎の設計も行う。



ピエール・レスコー
(1515-1578)

フランスの建築家。建築理論に熱中し、画家、素描家でもある彼は、フランス古典建築に貢献した。その業績に、サン・ジェルマン・ローセル聖堂の内陣障壁、オテル・リニコス(現オテル・カルナヴァレ)、イノサン(現イノサン)の泉、そして最も有名なのが、ルーヴル美術館の設計である。



ジェルマン・ピロン
(1528頃-1590)

フランスルネサンスの主要彫刻家。フランス中世の彫刻にイタリアのルネサンス芸術とマニエリスムが調和した作品となっている。代表作に《三美神》、《ヘンリー二世の墓》、《カトリーヌ・ド・メティチの墓》がある。



ジュール・アルドゥアン＝マンサール
(1646-1708)

フランスの古典主義を代表する建築家。ルイ14世王の最初の建築家として、王権の象徴となった多くの建築物を設計した。その一例として、ベルサイユ宮殿の一部とアンヴァリッドのドームを建設した。



ジャック＝オーギュスト・ド・トゥー
(1553-1617)

フランス人司法官、歴史家、政治家。最もよく知られている出版物に、『Historiae sui temporis』、『1543年から1607年までの世界史』、『ヴィータ(回想録)』など。



エティエンヌ・パスキエ
(1529-1615)

フランスの弁護士、政治家、人間主義者、詩人、司法官。ヘンリー2世とヘンリー4世の顧問で、旧教同盟に反対した。フランス文学と国家の伝統に関する歴史家として、『フランスの探求』を出版した。



アンドレ・ル・ノートル
(1613-1700)

「ア・ラ・フランセーズ」(フランス流)を定義するのに貢献した造園家。ルイ14世王の庭師に任命され、ヴェルサイユとチュイルリーの庭園を設計した。シャンゼリゼ通りも整備した。



ジュール・ミシュレ
(1798-1874)

フランスの作家、歴史家。自由主義で反教権主義者で、フランスおよびヨーロッパロマン主義の巨匠の一人。国の歴史についてその起源から1789年の革命までを包括した最初の本『フランス史』(全17巻)を書いた。



ジャン＝ニコラ・バシュ
(1746-1823)

革命中に活躍した、フランスの政治家。戦争大臣(1792-1793)、つづいてパリ市長(1793-1794)を務める。公共施設に国のモットー「自由、平等、友愛」を刻んだ人物である。



ルイ=ジョゼフ=フェルディナン・エロール (1791-1833)
フランスのピアニスト、作曲家。1812年にローマ賞を受賞。1826年にオペラ座の歌曲責任者に任命され、『ザンパ』(1831)、『ル・プレ・オ・クレール』(1832)を作曲。



ジャック=ルイ・ダヴィッド (1748-1825)
フランス人画家。新古典派運動の指導者とされ、作品は革命および帝国時代から着想を得ている。悲劇的な事実を描き残したが、その一例に《マラットの死》(1793)がある。



アンヌ=イラリオン・ド・コタンタン、トゥールヴィル伯 (1642-1701)
フランスの元帥。バーバリ人に対する複数の遠征を指揮し、イングランド・オランダ連合にベヴェジエで勝利したことで頭角を現す。その後、イギリス軍大艦隊が攻めるバルフルール岬沖で抗戦した。



ニコラ=カティナ=ド=ラ=フォー=コヌリ (1637-1712)
中将、のちにフランスの元帥。ルイ14世の統治下で、仏蘭戦争、大同盟戦争、スペイン継承戦争など、フランスが仕掛けた主要な戦争に参加した。



エティエンヌ=マルセル (1315頃-1358)
フランスの布類商人、政治家。1355年にパリの商人会頭となり、パリの商業だけでなく重要な行政業務を管理した。絶対王政に対する反対運動のスポークスマンに任命され、王立評議会に入ったのち王太子の支持者に暗殺される。



科学 (ラテン語のscientia, savoirから)
手にはコンパス、積み重ねられた本と星座で飾られた地球儀の上に座する女性の寓意として表されている。それは異なる分野に関する研究や熟考、実験を通して得られた事実や目的、現象についての総合知の化身である。



芸術 (ラテン語のars, artisから)
月桂冠を頭に装う女性の寓意により、ギリシャ神話における芸術の神を表現している。台に座り、足元には絵の具の乗ったパレットが見え、絵を描くことがわかる。



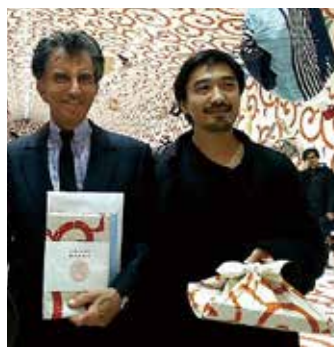
ライオン (ラテン語のleonemから)
美しさ、強さ、威厳と警戒を象徴している。怖さを見せつつ守護する者の表情で、ロバウ通りに面する市庁舎への入り口を守っている。





Photo: Yujiro Ichioka (TAM.inc)

東京都知事、パリ市長、実行委員会委員等による視察



パリ日本文化会館での
ふるしき展示



Jean Paul Gaultier
ジャン ポール・ゴルチエ

Minute papillon
「ちょっと待って」

このふるしきは、自然の進化と豊かさの変貌を司るものを表している。



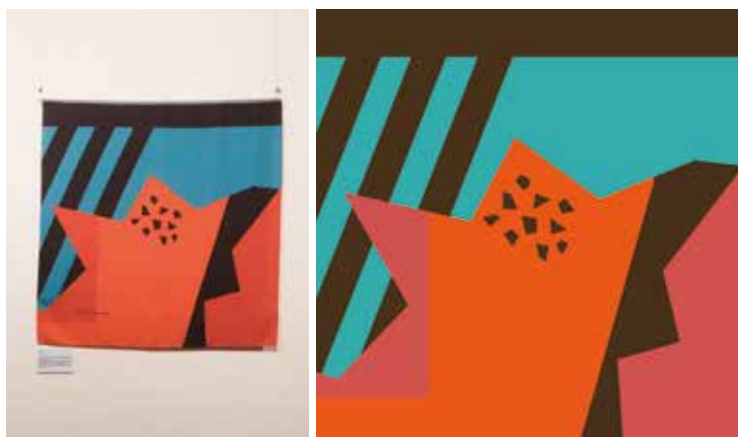
Ballet aquatique
水のバレエ

このふるしきは、ルネッサンスを表現する水中バレエの同期した振り付けに見られる、有機的な動きを表している。



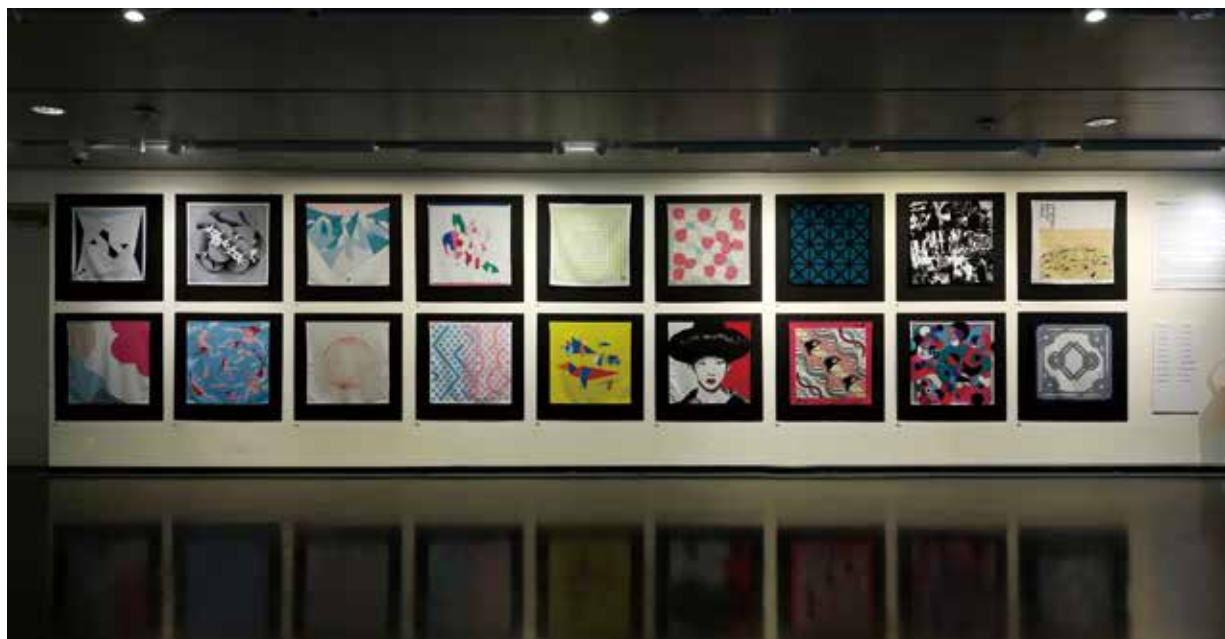
Hiroko Koshino
コシノヒロコ

Soleil et ombre
太陽と影



東京都とパリ市の文化交流事業「パリ東京文化タンドム2018-FUROSHIKI PARIS」及び日仏友好160周年を記念して、資生堂のデザイナー20名がデザインしたふるしきがパリ日本文化会館に展示されました。デザイナーたちは、資生堂とフランスの関係だけでなく、160年にわたる日仏友好の歴史、その中で互いに影響を与え、質を高めてきた日仏の文化交流について学び、新しいスタイルの創造にチャレンジしました。

この20枚は、2018年8月に東京での展覧会でも発表され、その中で優秀と認められた3枚が、パリ日本文化会館で開催された「ふるしきワークショップ」の教材として使われ、受講者にプレゼントされました。



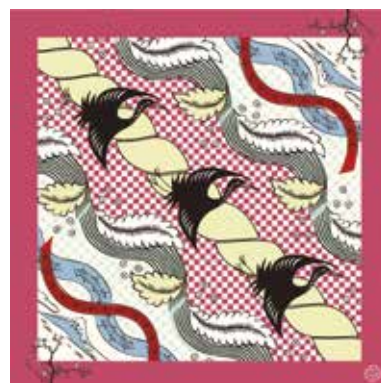
ワークショップに使ったふるしき



「かさね」
近藤香織
(資生堂クリエイティブ本部)



「椿の水引」
松石翠
(資生堂クリエイティブ本部)



「日仏和合模様」
長谷麻子
(資生堂クリエイティブ本部)

パリ日本文化会館でのふるしきワークショップ

パリ在住日本人講師によるふるしきの包み方講座を行いました。

開催日	2018年11月2日(金)・10日(土)・15日(木)・17日(土)・24日(土)・30日(水)
会場	パリ日本文化会館 Maison de la culture du Japon à Paris 住所: 101 bis quai Branly, 75015 PARIS
参加者数	11月 2日(金) 40名 10日(土) 35名 15日(木) 30名 17日(土) 35名 24日(土) 35名 30日(金) 26名 計 201名



パリ市の協力内容紹介

パリ市庁舎内スーベニアショップ(パリランデブー)内のふるしきコーナー



パリ市主催レセプション(パリ市庁舎内)



オフィシャルふるしきで記念品を包みレセプション参加者へ提供



協賛企業ルノートル・パリ(ソデクソグループ)からマカロンをレセプション参加者へ提供



協賛企業の主な協力内容

LVMH

LVMH
モエヘネシー・ルイヴィトン



アクリマタシオン庭園に
高田賢三氏デザインによるふるしきオブジェを展示

JCDecaux

ジェーシードゥコー



シャンゼリゼ通りのモリスコラム

ポスター掲示



ルノー・日産自動車・
三菱自動車



車もラッピング



株式会社JTB

感動のそばに、いつも。



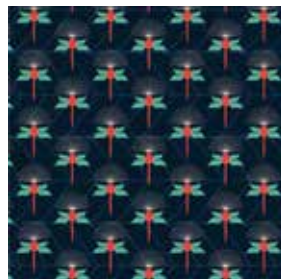
パリ市内の日本食レストラン等で広報紙配布

PIERRE HERMÉ PARIS ピエール・エルメ・パリ



L'OCCITANEの商品をふるしき包み

AIRFRANCE エールフランス航空



ブランドロゴと蜻蛉(とんぼ)を組み合わせたオリジナルデザインのふるしきを制作



スタッフがふるしきをスカーフとして着用

MEDIA TRANSPORTS Créons les connexions utiles メディアトランスポート



パリ市内のメトロ駅構内でのデジタルサイネージ

ANA 全日本空輸株式会社

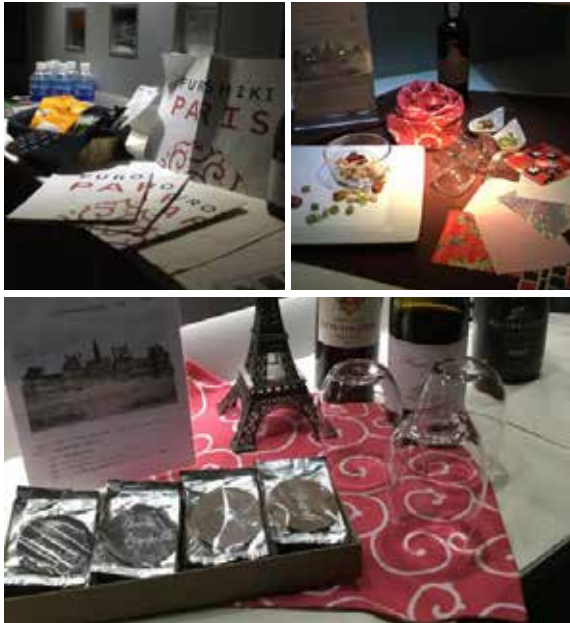


機内誌に掲載



日本航空株式会社

Canon キヤノン株式会社



ギャラリーにふるしき展示



プロジェクターの提供

特別協力企業の主な協力内容

展示協力・ふるしき制作協力

Sanrio 株式会社サンリオ



株式会社岡重



スペシャルサポーターのハローキティ

宮井株式会社

宮井株式会社

MUSUBI

山田繊維株式会社

撮影協力

Sogendo Inc.

株式会社創玄堂

事業実績

パリ市庁舎前広場 来場者数

内覧会	2018年10月31日(水)		105名		
一般公開	2018年11月 1日(木)	パピリオン来場者数	2,367名	石像観覧	8,844名
	2日(金)	パピリオン来場者数	2,963名	石像観覧	9,140名
	3日(土)	パピリオン来場者数	3,784名	石像観覧	10,572名
	4日(日)	パピリオン来場者数	4,345名	石像観覧	11,032名
	5日(月)	パピリオン来場者数	3,874名	石像観覧	8,718名
	6日(火)	パピリオン来場者数	3,837名	石像観覧	8,504名
			計	21,275名	計
				総来場者数	78,085名

パリ日本文化会館 来場者数

ふるしき展示	2018年10月30日(火)～11月10日(土)			7,600名
	うち、ふるしきワークショップ参加者数			
	2018年11月 2日(金)		40名	
		10日(土)	35名	
		15日(木)	30名	
		17日(土)	35名	
		24日(土)	35名	
		30日(金)	26名	
		計	201名	

総数 85,685名

パビリオン来場者アンケート結果

アンケート回収数 2,056

Q1. 今回のイベントを知ったきっかけはなんですか？

	屋外広告	地下鉄の広告	フリーペーパー	チラシ	友人・知人の紹介	その他	未回答
数	292	57	282	40	500	987	21
割合	13.40%	2.62%	12.94%	1.84%	22.95%	45.30%	0.96%

Q2. イベント全体の満足度をお聞かせください。

	とても満足	満足	どちらともいえない	やや不満	不満	未回答
数	1573	455	13	10	1	4
割合	76.51%	22.13%	0.63%	0.49%	0.05%	0.19%

Q3. 今回のイベントに参加したことで、ふるしきを実際に使ってみたいと思いましたか？

	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまり思わない	全く思わない	未回答
数	1023	779	142	80	17	15
割合	49.76%	37.89%	6.91%	3.89%	0.83%	0.73%

Q4. 今回のイベントに参加したことで、東京を訪れたいと思いましたか？

	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	あまり思わない	全く思わない	未回答
数	1112	533	228	121	33	29
割合	54.09%	25.92%	11.09%	5.89%	1.61%	1.41%

Q5. 会場スタッフの対応はいかがでしたか？

	とても満足	満足	どちらともいえない	やや不満	不満	未回答
数	1591	413	41	2	0	9
割合	77.38%	20.09%	1.99%	0.10%	0.00%	0.44%

回答者属性

Q1. 性別

	男性	女性	その他	未回答
数	532	1472	38	14
割合	25.88%	71.60%	1.85%	0.68%

Q2. 年齢

	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	未回答
数	34	115	363	221	307	392	375	216	26	1	6
割合	1.65%	5.59%	17.66%	10.75%	14.93%	19.07%	18.24%	10.51%	1.26%	0.05%	0.29%

Q3. 国籍

	フランス	その他	未回答
数	1779	266	11
割合	86.53%	12.94%	0.54%

Q4. 職業 ※複数回答あり

	経営者	役職者	公務員	会社員	専門職 (医師・弁護士等)	自営業	パートタイム
数	83	116	269	372	163	70	47
割合	3.90%	5.46%	12.65%	17.50%	7.67%	3.29%	2.21%
	主夫/主婦	退職	学生	無職	その他	未回答	
数	19	481	266	56	167	17	
割合	0.89%	22.62%	12.51%	2.63%	7.86%	0.80%	



[フリーアンサー]

- ・ありがとう!ブラボー、素晴らしい、エレガント
- ・とても便利で美しいです。
- ・とても美しい展示でした。素晴らしい観点です。
- ・素晴らしく、夢のようでした。とても美しい展示でした。
- ・おめでとうございます。素晴らしい展覧会でした。ずっと忘れることはないでしょう。
- ・セレクションが素晴らしく、一貫性のあるふるしきの展示と飾り付けでした。
- ・素晴らしい展覧会でした。プロフェッショナルで暖かいおもてなしでした。
ワークショップを開くという アイデアが素晴らしかったです。
- ・パンを包むためのふるしきがとても気に入りました。
- ・日本文化が大好きです!
- ・東京に行ったことがあります。大好きです!
- ・前から東京に行きたいと思っていたのでこの展示を訪れました。
- ・日本には2回行きましたが、ふるしきは知りませんでした。良い発見ができました。
- ・東京に行く気持ちが強まりました(旅行を計画中)。
- ・ふるしきの包み方が出ているサイトを知りたいです。
- ・ずっとふるしきの使い方を知りたかったです。
- ・日本文化に興味を持ちました。

他多数